



2/3 韓国女子サッカーチームを歓迎

1月末からの11日間、韓国のハンスウォン女子プロサッカーチームが志布志市を拠点に合宿を実施しました（本市では初合宿）。歓迎セレモニーでは、志布志産黒豚と花束を贈呈し、チームを激励しました。



2/1 地域交流の拠点がさらに充実

新橋地区コミュニティ協議会が、鹿児島県市町村振興協会宝くじ助成事業を活用して、道の駅松山に複合遊具やドッグランを整備しました。今後、地域の憩いの場としての活用が期待されます。



祝 全国大会での快打に期待（野球）

三浦深太郎さん（志布志中1年）が所属する大隅鹿屋ボーイズ（タイガース）が、12月に開催された予選を突破し、スターゼンカップ第55回春季全国大会（3月26日～東京都）への出場を決めました。



祝 兄弟揃って全国の舞台へ（ゴルフ）

岩川礼央さん（伊崎田中3年）、岩川汰新さん（伊崎田小5年）が県代表として、兄弟揃って全国大会（中学の部：3月19～21日 兵庫県、小学の部：3月25日、26日 栃木県）への出場が決定しました。



2/5 サードブック贈呈式（通山小）

通山小学校にてサードブック贈呈式が行われました。市内全小学校の6年生に、自ら希望した1冊ずつ贈る取組で、本を受け取った児童らは「大切に読みます」とお礼を伝え、早速本をめくっていました。



2/3 1,000枚超のタオルを寄贈

市老人クラブ連合会の皆さんが教育長室を訪れ、志布志支部の会員から集まったタオル390枚を寄贈しました。松山（381枚）、有明（387枚）からも寄贈いただいております、学校や施設などで活用されます。



1/17 海岸愛護運動鹿児島県知事表彰

窪健一さん（鹿児島県みんなの水辺サポーター）が、継続的な海岸清掃や海岸での不法投棄などを抑制するための環境写真展開催などの功績が認められ、海岸愛護運動県知事表彰を受賞しました。



祝 連覇目指して全国大会へ（ソフト）

濱田奏太郎さん、馬場樹さん（いずれも伊崎田中2年 AKSC（オール肝属））が、連覇を目指す県選抜の一員として、第21回都道府県対抗全日本中学生男子大会（3月27日～宮崎県）への出場を決めました。



2/18 自身の経験を母校へ還元（泰野小）

加藤幸太郎さん（川内商工バレー部3年）が泰野小を訪れ、部員不足で試合に出られなかった中学の頃や高校での努力を講義し、「あいさつ・感謝・諦めない気持ち」を持って行動することの大切さを伝えました。



2/14 人権擁護委員へ委嘱状を伝達

人権擁護委員に委嘱された樋渡直子さんに対する伝達式が行われました（任期3年）。樋渡委員は2期目。委員は、地域の皆さんから人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動をしています。



1/30 美しい海岸をもう一度

通山校区コミュニティ協議会は、市みどり推進協議会の緑化推進事業を活用し、通山小創立150周年記念植樹を行いました。通山海岸周辺の景観復活を願い、抵抗性マツの苗木約300本が植えられました。



1/30 琉球の音楽文化に触れよう（松山小）

松山小学校は、三線奏者の蔵園有生さんを招き、三線や三波などの琉球音楽の民俗楽器の音色を楽しみました。4年生の中尾拓馬さんは「いろいろな楽器を知ることができた。三波が楽しかった。」と話しました。